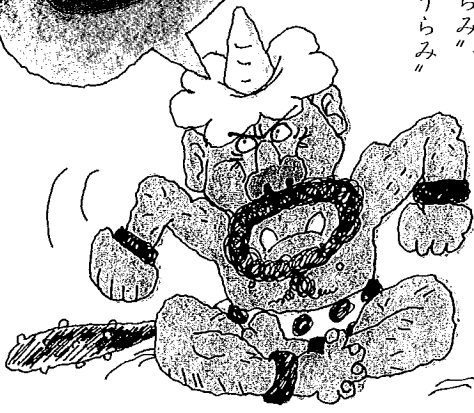
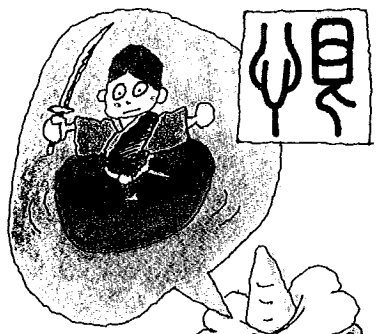


恨

根の意味の良(心)と、心の意味の十との会意形声字。心から忘れようとしても忘れられない「うらみ」、根いつまでも「根にもつうらみ」を表した字。

9画
ハ 小 忄 恨 恨 恨

なりたち 根の意味の良(心)と、心の意味の十との会意形声字。心から忘れようとしても忘れられない「うらみ」、根いつまでも「根にもつうらみ」を表した字。



いみじゆくじ
▼うらむ。うらみ。
遺恨：忘れられない恨み。
用例 遺恨を晴らす。

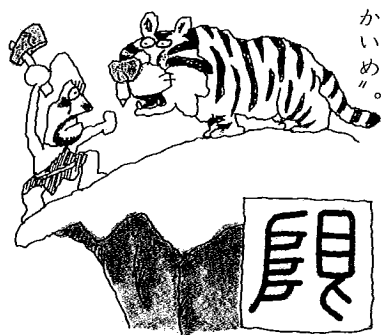
痛恨：とり返しにつかないことを、非常に後悔し、残念に思うこと。例 痛恨事に、後悔し、反省すること。
用例 悔恨の念が見える。

限

ゲン
かぎる

5年
9画
了 冫 冫 冫 限 限

なりたち 退く意味の艮と、崖(山)の意味の冫との会意形声字。退いて崖まで至り、これ以上は退けないと「かぎる」ことを表した字。これまでも「かぎる」こと。また、その「かぎる」こと。



いみじゆくじ
▼かぎる。
限定：数量や範囲を限ること。
用例 入場者の数を限定する。
制限：それ以上はだめだと、限ること。

▼かぎり。さかじめ。
限界：それ以上できないという境目。用例 体力の限界まで酷使する。
極限：ぎりぎりの境目。用例 疲労が極限に達する。
無限：限りがないこと。果てがないこと。反 有限
際限：限り。切り。用例 際限の無い浪費。
門限：夜、門をしめる時刻。
期限：前もって限りを決めておいた、その時期。用例 期限内にまにあう。
日限：前もって日を限っておいた、その日。
よみかた 限度・権限・年限

冒

ボウ
おかす

9画
一 冫 冫 冫 冒 冒

なりたち 帽子の形をかたどった目と目の会意形声字。かぶると目の所までくる防寒用の帽子。歩くとなれさがり目をふさぐが、その方が暖かいので危険を承知でそのまま押し通すこと。危険を「おかす」こと。



いみじゆくじ
▼おかす。

冒険：危険をおかして行うこと。用例 そんな冒険はしない方がよい。
感冒：風邪のこと。例 流行性感冒

▼あたま。はじめ。
冒頭：物事の一番はじめ。「冒」は帽子の意味で、頭に附属するものであるから、冒と頭とで「あたま」の意味を表したもの。用例 会議は冒頭から紛糾した。

帽

ボウ

12画
冫 巾 巾 巾 帽 帽 帽

なりたち 防寒用帽子の形をかたどった冒と、その材料の布の意味の中との会意形声字。冒が「おかす」意味に用いられるので、材料の布の意味の巾を加えて「帽子」に用いられる字となった。



いみじゆくじ
▼かぶりもの。

帽子：頭にかぶるもの。
学帽：学生がかぶる帽子。制服帽。
脱帽：①帽子を脱ぐこと。反 着帽(帽子をかぶること) ②相手に敬意を表すること。

赤帽：①赤い帽子。②駅などで旅客の荷物を運ぶ人。(赤い帽子をかぶっているから)。
よみかた 帽章・角帽・軍帽・水泳帽・登山帽・鳥打ち帽・山高帽